

■ 調湿性

「漆喰くるむ-内」は吸放湿を行い、お部屋の湿気を調整します。

■ 防カビ性

カビが生えにくい「漆喰くるむ-内」は住居空間を快適にします。

■ 不燃性

有害物質を発生させず燃えない、天然素材の漆喰です。

■ 明光性

「漆喰くるむ-内」の壁はお部屋を明るくします。

■ 消臭性

生活臭やペットの臭いに含まれる悪臭物質を脱臭します。



SIKKUI KURUMU UCHI

漆喰くるむ[®]内

暮らし、くるむ。

暮らし、まもる。

「漆喰くるむ-内」は自然素材ならではの心地よい質感。

室内の湿度を調節しながら、

暮らす人のココロとカラダを優しくつつむ。

家族と一緒に暮らしたくなる漆喰。

Colors 仕上げパターンの一例です。印刷の色見本のため、実際の色調とは異なる場合があります。



白 / White

クリーム / Cream

設計単価(税別)

4,000円/㎡

石膏プラスターボード下地の
材工単価です。

役物の多い現場や改修工事、
小面積、特殊な形状の壁の場合は、
上記単価の限りではありません。



NET 18kg 標準塗り厚
約1.5mm/約7㎡

標準仕様				
商品名	適用部位	標準塗り厚	荷姿	施工面積
漆喰くるむ-内	内壁・天井	約1.5mm ^{※1}	18kg(プラスチック缶)	約7㎡/缶 ^{※2}

施工についての詳細は裏面をご確認ください。

※1・※2:パターンや下地の状態によって前後します。

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	1502025
放散等級区分	F☆☆☆☆
問い合わせ先	http://www.nsk-web.org/

石膏プラスターボード下地の施工方法

ベベルエッジボード・テーバーエッジボードを使用する場合

【事前の確認】

石膏プラスターボードの貼りが万全でない、継ぎ目からひび割れの発生する恐れがあるため、ボードが正しく貼られているか事前に確認してください。

1 下地の清掃

石膏プラスターボード表面のほこり・汚れ等を除去し、健全な下地としてください。

2 ファイバーテープ貼り

石膏プラスターボードの継ぎ目・出隅・入隅にファイバーテープを貼り付けてください。

※出隅等で、石膏プラスターボードの切断面が露出した場合は、NPシーラック3倍液 (NPシーラック1:2清水) を塗布して乾燥させてください。

3 下塗り

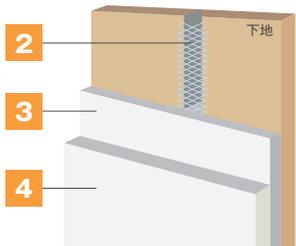
石膏プラスターボード全面に「漆喰くるむ内」を塗り付けてください。この時、目地部分にも同時に塗り付けを行ってください。※目地部分には「漆喰くるむ内」をしっかり和めてください。※目地処理を先にを行い、その後、全面下塗りを行った場合、目地処理後の施工間隔によっては、目地部分が目立ちやすくなります。※下塗りを行った後、乾燥具合を見て、目地部やビス頭を、コテ圧をかけ、頭をはねておくこと仕上がり目地部やビス頭が目立ちにくくなります。頭をはねる目安の時間は、塗り付け後、30分～1時間程度です (季節や施工環境により変わります)。※下塗り乾燥後、目地部分に「ヤセ」が生じて目付け送りは行わないでください。目付け送りを行った場合、乾燥後に目付け送り部分が目立ちやすくなります。

4 上塗り

下塗りを塗り付けた翌日以降、「漆喰くるむ内」で下ごすりを行った後、追っかけて上塗りを行ってください。また、必要に応じて、パターン付けを行ってください。

5 養生

施工後は、窓を開けるなど、できるだけ通風に心がけてください。扇風機等を回すと乾燥が促進され、乾燥の遅い場合に有効です。



スクエアエッジボードを使用する場合

【事前の確認】

石膏プラスターボードの貼りが万全でない、継ぎ目からひび割れの発生する恐れがあるため、ボードが正しく貼られているか事前に確認してください。

1 下地の清掃

石膏プラスターボード表面のほこり・汚れ等を除去し、健全な下地としてください。

2 ファイバーテープ貼り

石膏プラスターボードの継ぎ目・出隅・入隅にファイバーテープを貼り付けてください。

※出隅等で、石膏プラスターボードの切断面が露出した場合は、NPシーラック3倍液 (NPシーラック1:2清水) を塗布して乾燥させてください。

3 下塗り

石膏プラスターボード全面に「漆喰くるむ内」を塗り付けてください。

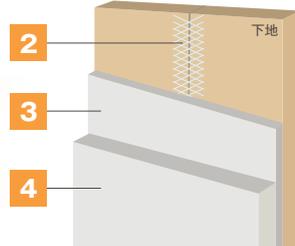
※下塗りを行った後、乾燥具合を見て、目地部やビス頭を、コテ圧をかけ、頭をはねておくこと仕上がり目地部やビス頭が目立ちにくくなります。頭をはねる目安の時間は、塗り付け後、30分～1時間程度です (季節や施工環境により変わります)。

4 上塗り

下塗りを塗り付けた翌日以降、「漆喰くるむ内」で下ごすりを行った後、追っかけて上塗りを行ってください。また、必要に応じて、パターン付けを行ってください。

5 養生

施工後は、窓を開けるなど、できるだけ通風に心がけてください。扇風機等を回すと乾燥が促進され、乾燥の遅い場合に有効です。



合板下地の施工方法

【事前の確認】

合板の貼りが万全でない、継ぎ目からひび割れが発生する恐れがあるため、合板が正しく貼られているか事前に確認してください。

1 下地の清掃

合板表面のほこり・汚れ等を除去し、健全な下地としてください。

2 ファイバーテープ貼り

合板の継ぎ目・出隅・入隅にファイバーテープを貼り付けてください。

3 下塗り

合板全面に「NP-α(アルファ)」を塗り付けてください。

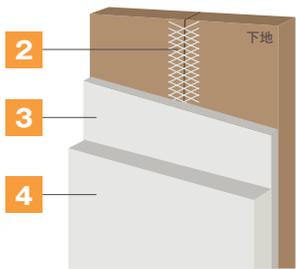
※下塗りを行った後、乾燥具合を見て、目地部やビス頭を、コテ圧をかけ、頭をはねておくこと仕上がり目地部やビス頭が目立ちにくくなります。頭をはねる目安の時間は、塗り付け後、30分～1時間程度です (季節や施工環境により変わります)。※合板の種類や状態によっては、アクア汚れが多少発生し、部分的に変色することがあります。その際は、そのまゝ1～2日放置してから、NP-α(アルファ)により塗り重ねを行うことでアクア汚れは消えます。

4 上塗り

下塗りを塗り付けた翌日以降、「漆喰くるむ内」で下ごすりを行った後、追っかけて上塗りを行ってください。また、必要に応じて、パターン付けを行ってください。

5 養生

施工後は、窓を開けるなど、できるだけ通風に心がけてください。扇風機等を回すと乾燥が促進され、乾燥の遅い場合に有効です。



せつこうプラスター下地の施工方法

1 下地の清掃

表面のほこり・汚れ等を除去し、健全な下地としてください。

2 シーラー塗布

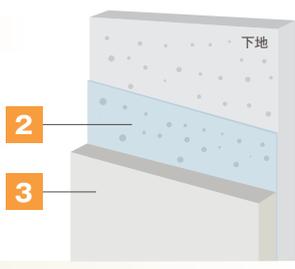
NPシーラック3倍液 (NPシーラック1:2清水) を刷毛等で下地面全面にムラなく塗布し乾燥させてください。

3 上塗り

「漆喰くるむ内」で下ごすりを行った後、追っかけて上塗りを行ってください。また、必要に応じて、パターン付けを行ってください。

4 養生

施工後は、窓を開けるなど、できるだけ通風に心がけてください。扇風機等を回すと乾燥が促進され、乾燥の遅い場合に有効です。



施工後、強い風を塗り付け面に直接当てると、ひび割れが発生しやすくなるので注意してください。

JIS A 6909 (建築用仕上塗材) による試験結果

試験項目	漆喰くるむ内	品質基準 ^{※1}
初期乾燥によるひび割れ抵抗性	ひび割れなし	ひび割れないこと
耐衝撃性	ひび割れ、著しい変形及び割れなし	ひび割れ、著しい変形及び割れないこと
付着強さ (標準養生) (N/mm)	モルタル下地	0.3以上
	石膏プラスターボード下地	0.3 基板破壊 参考データ
耐アルカリ性 (A性)	ひび割れ、剥がれ、膨れ及び軟化溶出なし 浸さない部分に比べて、著しくもり及び変色なし	ひび割れ、剥がれ、膨れ及び軟化溶出がないこと 浸さない部分に比べて、著しくもり及び変色がないこと
吸放湿量 (g/m)	91	70以上

※1: 内装薄塗材

記載の数値は自社での測定値であり、保証値ではありません。

「漆喰くるむ外」は白く、美しく、いつまでも輝く。
汚れ・カビ・藻を寄せ付けず、熱を遮ることで
快適な居住空間を提供する。これまでの常識をくつがえす漆喰。



外装用漆喰
漆喰くるむ^外
NET 18kg | 標準塗り厚約1.2mm/約9m²

施工上のご注意

■気温が5℃以下および35℃以上の場合は、施工を見合わせてください。■本製品保管の際は凍結厳禁です。一度凍結したものは使用できません。■本製品は既調合品であるため、現場での練り混ぜ及び水を足しての練り戻しは絶対に行わないでください。■施工前には必ず試し塗りをし、パターンの付け方、仕上がり、および、乾燥具合の確認を行ってください。■本製品は自然素材です。塗り方、気象条件、製造ロットなどによっては、若干色差の出る場合があります。■極端にパターンに凹凸がある場合、また気温・湿度・風などの施工環境によっては、ひび割れが発生する恐れがあるため注意してください。■製造年月日を確認し、製造日から12カ月以上のものは使用しないでください。■材料が余った場合は、表面が空気に触れないように付属のラップフィルムを余った材料の上のせ、容器を密封して凍結しない暗所で保管してください。

お問い合わせは



日本プラスター株式会社

本社・工場 / 〒327-0311 栃木県佐野市多田町188-2
TEL:0283-62-6511(代) FAX:0283-62-8851
西日本営業所 / 〒604-8305 京都府京都市中京区市町170
TEL:075-406-5031(代) FAX:075-406-5032